



9月に入り朝夕涼しくなり、黄花コスモスが咲き乱れ、秋の気配を感じる今日この頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。猛暑・酷暑・炎暑・・・の夏が終わりましたが、今年の夏も熱中症にかかる人が多くいましたが、夏の疲れはとれたでしょうか。友好協会では、11日間の夏休み小中学生短期派遣のプログラムを無事クリアすることができホッと一息ついているところです。

今後とも広報「SOFA」を通して、皆様方と交流を深めていきたいと思っていますので、ご意見、ご感想等ございましたら、裾野市海外友好協会事務局までお寄せください。

2017年度 総会が開かれました



市と市民が主体となって、交流活動していくことが基本であることを呼びかける二ノ宮会長。

海外友好協会の2017年度総会が、5月28日(日)裾野市民文化センターで開催されました。総会では、2016年度事業報告・収支決算報告、監査報告、2017年度事業計画案・予算案の審議が行われました。

総会后、国際交流サロン第1回「インド編」が、開催されました。日本在住30年の講師石井シュクリシナさんによるインド文化の紹介、日本文化との比較、来日時の日本文化への同化の努力など楽しく拝聴させていただきました。サリーの着方を見せていただき、インド舞踏も踊っていただきました。

また、その後は、インド紅茶、お菓子を食べながらの歓談でした。ふだん食べることのないインドのお菓子は、甘い中にもスパイスが効いたエキゾチックなお味でした。



インド文化の紹介、サリーの着方やインド舞踏を踊ってくださった石井シュクリシナさん。



【総会の様子】



短期派遣報告 8月13日元気に無事帰国しました



成田空港出発

このプログラムを組んで6回目の実施となります。

2011年(平成23年)4月から小学5・6年生も英語教育が必修化されたことを考慮して、小学6年生3名、中学1・2年生7名 計10名を裾野市と姉妹都市であるフランクストン市に短期派遣しました。

今年は、8月3日(木)～8月13日(日)の11日間の日程で短期派遣を実施しましたが、滞在中は、各家庭

にホームステイしながら、デリンヤ小学校での体験入学、フランクストン高校訪問、フランクストン市長への表敬訪問などを経験しました。デリンヤ小学校では、子どもたちが気軽に日本語で挨拶をしてくれ、温かく私たち



ホストクラスでの授業

を迎えてくれました。この間、子どもたちは、ホスト先の子どものクラスに入り、一緒に授業を受けたり、日本語の授業にも参加し、折り紙や日本のゲームを教えたりして楽しいひと時を

過ごしました。また、集会時には、ソーラン節を披露したり、さよならパーティーでは、浴衣を着て盆踊りを披露するなど楽しい思い出アルバムをたくさん

作ることができました。この体験を通して、子どもたちは生きた英語や現地の文化、生活を体感し、国際的な視野を身につけることができたと思

います。慣れない英語に加え、日本との文化の違いに驚くことも多くありましたが、子どもたち一人一人が、積極的に関わりを持つ姿勢がとても印象的でした。このかけがえのない貴重な体験を通して、自主性、社会

性、人間性と共に国際感覚を培い、視野を広めることができました。今後は、この留学で学んだ経験を生かし、自分の進路と向き合いながら、将来を切り開いてくれる事を願っています。

「ただいま」と、元気に帰国することができて良かったです。派遣するにあたって、多くの皆様方のご協力を頂き感謝申し上げます。ありがとうございました。



さよならパーティー

性、人間性と共に国際感覚を培い、視野を広めることができました。今後は、この留学で学んだ経験を生かし、自分の進路と向き合いながら、将来を切り開いてくれる事を願っています。

「ただいま」と、元気に帰国することができて良かったです。派遣するにあたって、多くの皆様方のご協力を頂き感謝申し上げます。ありがとうございました。



ホストファミリーとマッチング



市長表敬訪問



ソーラン節披露

【参加した子どもたちの感想 一部抜粋】

- 日本の良いところも再発見できた11日間でした。貴重な経験ができたことを感謝しています。今後は、裾野とフランクストンの友好に少しでも貢献できるように、英語はもちろん、その他の勉強も頑張りたいと思います。
- 11日間を振り返っての思い出は、やはりホストファミリーと過ごせたことです。特に Cooper と過ごした時間は、かけがえのない宝です。
- 家族がとても優しいことに感動しました。コアラやカンガルーにふれる事ができたのも、雄大な景色を見れた事も最高の思い出です。
- オーストラリアの人は自然を大切にしていることが分かりました。色々な人に出会えてとても良かったです。また、フランクストンのみなさんに会いたいです。

クッキングサロン開催



8月26日(土)、裾野市民文化センターでクッキングサロン韓国編を行いました。

このサロンは、韓国語教室生が日頃他のクラスとの交流がないため、“キム先生を講師に韓国料理を作りながら皆さんと交流をしましょう”という目的で行いました。

メニューは、生徒さんの希望で8メニューとなりました。どれも韓国の定番メニューです。

- チャプチェ 春雨を炒めた韓国料理。彩り野菜ともちもちする麺の相性が抜群でした。
- チヂミ ニラ、玉ネギ、人参。野菜に小麦粉や調味料を混ぜ、焼いた物。タレも手作り。おいしかったです!!
- ビビンバ 白米ともち米を6対4で炊き、トッピングも彩り豊かでした。



- オイキムチ オイは韓国語でキュウリのこと。キュウリのキムチは、韓国の食堂では、よく出てきます。
- ワカメスープ とっても簡単。元気の出そうなスープでした。
- 冷麺 そば粉を主原料とした韓国冷麺用の麺を使用しました。



- タッカンジョン 甘辛いソースがたっぷりかかった一口大のとりからの揚げ。タツ=鶏 カンジョン=小さな塊のお菓子から来ています。水あめをふんだんに使ったソースで、辛いけど甘いトロツとした独特のソースでした。



- トッポッキ 長い円柱型の餅(トック)にコチュジャンをまぜ、野菜などと炒めた辛めの食べ物です。韓国の屋台で、良く売っています。

4つのグループに分かれ、キム先生の指導のもと、別々の物を作りました。韓国旅行の体験談等の会話の中、包丁も軽やかに…。

今回は、キム先生が韓国へ帰国した際に材料を持ち返ってくださり、本場の材料を使う事ができたのも魅力でした。完成後、お互いの料理を交換し試食タイムへ。

韓国の食文化を体験した貴重なひと時でした。



英会話クラス生徒募集のお知らせ



裾野市海外友好協会では裾野市と姉妹都市のオーストラリア・フランクストン市より来裾しているソリン氏による英会話サークルを開催しています。いつでも入れます。見学ご希望の方は、お気軽に事務局までお申し込みください。希望のクラス、見学希望日、氏名、住所、電話番号を裾野市海外友好協会事務局(TEL993-9695《月・水・金13:00-16:00》)にご連絡下さい。

入会の際は、月謝の他に年会費が必要となります。

年会費は、個人会員3,000円 家族会員1,000円です。(中学生以下は、保護者の入会が必要)

※現在開講中のクラスです。小学生クラスは、保護者の付添可となっています。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日
10:00-11:30 一般 ¥4,000	10:00-11:30 一般 ¥4,000	10:00-11:30 一般 ¥4,000	10:00-11:30 一般 ¥4,000
		17:00-18:00 小学年 ¥4,000	14:30-15:30 一般中級 ¥3,000
	19:30-21:00 一般 ¥4,000	19:30-21:00 一般 ¥4,000	19:30-21:00 一般 ¥4,000

豆知識

“いざ”という時に備えて!



9月1日は「防災の日」でした。1923年のこの日に起きた関東大震災を教訓とするため、1960年に制定されました。また、この日の前後は台風がよく来る「二百十日」(立春から数えて二百十日)にもあたり、台風への心構えという意味も含まれているそうです。災害は忘れた頃やってきます。日頃から“いざ”というときに備えておくことが大切です。

非常持ち出し品の準備

避難生活に最低限必要な物をリュックサックなどに入れて、すぐ持ち出せる場所に!

持ち出し品の例 飲料水と食料(3~7日分)、衣類、タオル、軍手、懐中電灯、ティッシュペーパー、携帯ラジオ、ろうそく、ライター、ナイフや缶切り、救急医療品、現金、保険証のコピー、毛布、サニタリー用品、ベビーや子どもに必要な物品など。



家族で防災について話し合う

避難場所の確認、非常時の家族の役割分担、離ればなれになった場合の連絡方法や集合場所などを、事前に話し合って決めておくことが大切。



我が家の安全点検

大きな家具類は転倒防止のため固定したり、火の元の近くに燃えやすいものを置かないようするなど、大きくしないために工夫を日頃から。

